

法人が新規に古物商許可申請をする場合

別記様式第1号その1(ア) (第1条の3関係)

資料区分	11	受理年月日	5. 令和	年	月	日
受理警察署	() 署)	許可年月日	5. 令和	年	月	日
許可証番号						

不要の文字は
横線で消す

古物商

許可申請書

~~古物市場主~~

提出日は、空けておく

宛名は、主たる営業所の所在地
を管轄する公安委員会

より許可を申請します。

令和●●年 月 日

福岡県 公安委員会 殿

申請者の氏名又は名称及び住所

福岡県福岡市博多区東公園7番7号

株式会社福岡県古物 代表取締役 福岡 太

提出先は、主たる営業所の
所在地の所轄警察署

郎

許可の種類	1. 古物商 2. 古物市場主	
氏名	(フリガナ) フクオカケンコフ、ツ	
又は名称	(漢字) 株式会社福岡県古物	
法人等の種別	1. 株式会社 2. 有限会社 3. 合名会社 4. 合資会社 5. その他法人 6. 個人	
生年月日	西暦 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月 日 0 1 2 3 4 5	
住所	都道 市区 福岡 府県 福岡市博多 町村	
又は居所	東公園7番7号 電話 (092) XXX-XXXX 番 (内線 XXX)	
行商をしようとする者であるかどうかの別	1. する 2. しない	
主として取り扱うとする古物の区分	01 美術品類 02 衣類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 10 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 13 金券類 (いずれか1つに0を付けること)	
代表者種別	1. 代表者 2. 役員 3. 法定代理人	
代表者氏名	(フリガナ) フクオカ タロウ	
代表者氏名	(漢字) 福岡 太郎	
代表者生年月日	西暦 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月 日 0 1 2 3 4 5 5 0 0 1 0 1	
代表者住所	都道 市区 福岡 府県 福岡市中央 町村	
代表者住所	天神1丁目3番33号 電話 (090) XXXX-XXXX 番 (内線) 本(国)籍 ()	

営業所以外（相手方の家、古物市場、仮設店舗）で取引を行う場合は「する」に○をつける

主として取り扱う古物の区分を1つ選択

記載要領

- 1 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
- 2 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 3 不要の文字は、横線で消すこと。

4 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

別記様式第1号その1(イ)(第1条の3関係)

(/)

資料区分	12	受理年月日	5. 令和	年	月	日
------	----	-------	-------	---	---	---

役員が複数いる場合は、代表者以外を全て記入する

代 表 者 等	種 別	1. 代表者 2. 役員 3. 法定代理人	
	氏 名	(フリガナ) フクオカ シ、ロウ (漢字) 福岡 次郎	
	生年月日	西暦 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月 日 0 1 2 3 4 5 6 0 0 1 0 1	
	住 所	都道 市区 福岡 府県 糟屋郡粕屋 町村 大字上大隈147番地1 電話 (080) XXXX-XXXX 番 (内線) 本(国)籍 ()	
代 表 者 等	種 別	1. 代表者 2. 役員 3. 法定代理人	
	氏 名	(フリガナ) シュウ シ、ユシ、ユン (サトウ カオル) (漢字) 周 樹人 (通称: 佐藤 かをる)	
	生年月日	西暦 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月 日 0 1 2 3 4 5 1 9 8 8 0 1 0 1	
	住 所	都道 市区 福岡 府県 福岡市博多 町村 博多駅前2丁目8番24号 電話 (070) XXXX-XXXX 番 (内線) 本(国)籍 ()	
代 表 者 等	種 別	1. 代表者 2. 役員 3. 法定代理人	
	氏 名	(フリガナ) ステイハ、ック シ、ヨン ア、ネスト (漢字) John Ernest Steibeck	
	生年月日	西暦 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月 日 0 1 2 3 4 5 1 9 6 4 0 1 0 1	
	住 所	都道 市区 府県 町村 アメリカ合衆国フロリダ州タラハシーウエスト サイド999 電話 () - 番 (内線) 本(国)籍 ()	

外国人住民が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている場合に限る

フリガナは、ラストネーム→ファーストネーム→ミドルネームの順に記入

記載要領

- 1 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 2 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

資料区分	13	受理年月日	5. 令和	年	月	日
受理警察署	() 署	許可の種類	1. 古物商 2. 古物市場主			
許可証番号		許可年月日	5. 令和	年	月	日

主たる営業所を記入する

主たる営業所	形態	1. 営業所あり 2. 営業所なし 3. 古物市場								
	名称	(フリガナ) フクオカケンコフ・ツハカタテン (漢字) 株式会社福岡県古物 博多店								
	所在地	(住所又は居所と同じ場合は、記載を要しない。) 都道 市区 府県 町村 電話 (092) XXX-XXXX 番 (内線 XXXX)								
	取り扱う古物の区分	01 美術品類 02 衣類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 10 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 13 金券類								
古物市場	氏名	(フリガナ) フクオカ タロウ (漢字) 福岡 太郎								
	生年月日	西暦	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日
	住所	都道 市区 福岡 府県 福岡市中央 町村 天神1丁目3番33号 電話 (090) XXXX-XXXX 番 (内線)								

法人所在地と同じ場合は、記載を要しない

この営業所で取り扱う古物の区分の全てに○をつける

記載要領

- 1 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 2 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

別記様式第1号その3 (第1条の3関係)

(/)

資料区分	13	受理年月日	5. 令和	年	月	日
受理警察署	() 署)	許可の種類	1. 古物商 2. 古物市場主			
許可証番号		許可年月日	5. 令和	年	月	日

営業所が複数ある場合は、記入する

その他の営業所	形態	1. 営業所あり 2. 営業所なし 3. 古物市場								
	名称	(フリガナ) フクオカケンコフ・ツサリラテン (漢字) 株式会社福岡県古物 早良店								
	所在地	(住所又は居所と同じ場合は、記載を要しない。) 福岡 都道 福岡市早良 市区 府県 町村 百道1丁目5番15号 電話 (092) XXX-XXXX 番 (内線)								
	取り扱う古物の区分	01 美術品類 02 衣 類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 10 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 13 金券類								
古物市場	氏名	(フリガナ) フクオカ シ、ロウ (漢字) 福岡 次郎								
	生年月日	西暦	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日
	住所	福岡 都道 糟屋郡粕屋 市区 府県 町村 大字上大隈147番地1 電話 (080) XXXX-XXXX 番 (内線)								

この営業所で取り扱う古物の区分、全てに○をつける

記載要領

- 1 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 2 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

別記様式第1号その4（第1条の3関係）

電気通信回線に接続して行う 自動公衆送信により公衆の閲覧に 供する方法を用いるかどうかの別							1. 用いる 2. 用いない						
送 信 元 識 別 符 号													
h	t	t	p	:	/	/	f	u	k	o	k	a	k
エイチ	ティー	ティー	ピー	コロソ	スラッシュ	スラッシュ	エフ	ユー	ケー	オー	ケー	エー	ケー
o	b	u	t	s	u	0	1	1	0	.	x	x	x
オー	ブイ	ユー	ティー	エス	ユー	ゼロ	イチ	イチ	ゼロ	ドット	エックス	エックス	エックス
<p>判読しにくい文字は、フリガナをつけること。 《例》</p> <p>0（ゼロ） ⇔ o（オー） 1（イチ） ⇔ l（エル） 2（ニ） ⇔ z（ゼット） 9（キュウ） ⇔ q（キュー） -（ハイフン） ⇔ _（アンダーバー）</p>													
<p>ホームページ利用取引をしようとする場合は、そのホームページのURLを使用する権限のあることを疎明する資料が必要である。</p> <p>例えば、申請者がプロバイダやインターネットのモールショップの運営者からそのホームページのURLの割当てを受けた際の通知書の写し等が該当する。</p> <p>株式会社日本レジストリサービスの「WHOIS」で公開されている情報で所要の疎明ができるとき（その情報中の「ドメイン名」と「組織名」がそれぞれ届出書に記載されているURLのドメインと氏名又は名称と一致しているときに限る）には、それを印刷した書面を提出することもできる。</p>													

記載要領

- 1 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
- 2 送信元識別符号の英字は、点線を参考にして、活字体で記入すること。
- 3 送信元識別符号のうち誤読されやすいものには、適宜ふりがなをふること。
- 4 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。